

齋場建設基本設計業務プロポーザル

様式集

平成29年7月

五条広域事務組合

質 問 書

平成29年 月 日

五条広域事務組合
管理者 様

住 所:
会 社 名:
代 表 者 氏 名:
電 話 番 号:
フ ァ ッ ク ス 番 号:

斎場建設基本設計業務プロポーザルについて、次の項目を質問いたします。

質 問 事 項	備 考

参加表明書

業務の名称： 斎場建設基本設計業務

標記業務のプロポーザルに参加を希望しますので、実施要項に基づき参加表明書を提出します。

平成29年 月 日

五条広域事務組合
管理者 様

(提出者)

住 所:

会 社 名:

代 表 者 氏 名:

印

担 当 者 氏 名:

担 当 者 所 属 部 署:

電 話 番 号:

フ ァ ッ ク ス 番 号:

電 子 メ ー ル ア ド レ ス:

事務所の技術職員・資格

業務の名称 斎場建設基本設計業務				
技術職員・資格				
分野	資格・担当		人数	合計
建築	一級建築士 _____人	意匠	_____人	意匠 _____人
		構造	_____人	
		積算	_____人	
	構造設計一級建築士		_____人	構造 _____人
	その他 _____人	意匠	_____人	積算 _____人
		構造	_____人	
積算		_____人		
電気設備	設備設計一級建築士		_____人	電気設備 _____人
	一級建築士 _____人	建築設備士 _____人、技術士 _____人	_____人	
	一級電気工事施工管理技士			
	その他		_____人	
機械設備	設備設計一級建築士		_____人	機械設備 _____人
	一級建築士 _____人	建築設備士 _____人、技術士 _____人	_____人	
	一級管工事施工管理技士			
	その他		_____人	
土木 造園等	その他		_____人	_____人
備考			合計	_____人
1. 正社員の人数を記入してください。協力事務所の職員は含みません。 2. 複数の分野を担当する職員については、最も専門とする分野に記入してください。 3. 複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として記入してください。 4. 直近の「建築士法第23条の6の規定による設計等の業務に関する報告書」の1面と3面の写しを添付してください。				

事務所の主要業務実績書

事務所の主要業務実績							
(平成19年4月1日以降の業務実績)							
業務名	発注者	受注形態	施設の概要		設計業務完了年月	受賞	
			用途	構造・規模 延べ面積			
斎場の建築業設計業務実績					年月	有無	
				m ²	年月	有無	
					年月	有無	
					年月	有無	
					年月	有無	
公共建築の建築設計業務実績					年月	有無	
					年月	有無	
					年月	有無	
					年月	有無	
					年月	有無	

備考

1. 斎場または公共建築(住宅は除く。)の業務(愛知県内の本店、支店及び営業所で設計したものに限る。)についての実績を各5件以内で記入してください。
2. 協力の場合は発注者欄に、元請事務所名を()書きで記入してください。
3. 受注形態の欄には、単独、JVの別を記入してください。
4. 施設の概要は用途、構造種別(耐震・免震・制震の区別も記入)、地上・地下階数及び延べ面積を記入してください。
5. 実績を証するものとして、契約書(写)と建築概要がわかる図面等を添付してください。(1部で可)
6. 受賞欄は、有無のどちらかを「○」で囲み、有の場合は受賞実績がわかるものを添付してください。

各担当の業務実績書

(様式5-1)

各担当の業務実績 1					
分担 氏名 年齢 実務経験年数	[資格] (登録番号)	主な業務実績 (平成19年4月1日以降に竣工又は実施設計業務を完了した業務実績を記入する)			
		業務名	発注者	構造・規模 延べ面積	業務完了 立場
総括責任者	[] ()			m ²	年 月
氏名	[] ()			m ²	年 月
年齢 才	[] ()			m ²	年 月
実務経験 年				m ²	年 月
建築CPDの実績	時間			m ²	年 月
意匠担当 主任技術者 氏名	[] ()			m ²	年 月
氏名	[] ()			m ²	年 月
年齢 才	[] ()			m ²	年 月
実務経験 年				m ²	年 月
建築CPDの実績	時間			m ²	年 月
構造担当 主任技術者 氏名	[] ()			m ²	年 月
氏名	[] ()			m ²	年 月
年齢 才	[] ()			m ²	年 月
実務経験 年				m ²	年 月
建築CPDの実績	時間			m ²	年 月

備考

- 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所も合わせて記入してください。
- 主な業務実績は、斎場または公共建築(住宅は除く。)の業務を各技術者5件以内で記入してください。
- 業務実績における立場は、総括責任者、主任技術者、担当者の別を記載してください。
- 平成26年4月1日から平成28年3月31日までに取得した建築CPDの実績について記入し、建築CPD運営会議事務局が発行する「建築CPD実績証明書」(写しでも可)を添付してください。
- 資格者証(写)を添付してください。
- 業務実績が確認できる書類(契約書の写し等)を添付してください。

各担当の業務実績 2					
分担 氏名 年齢 実務経験年数	[資格] (登録番号)	主な業務実績 (平成19年4月1日以降に竣工又は実施設計業務を完了した業務実績を記入する)			
		業務名	発注者	構造・規模 延べ面積	業務完了 立場
積算担当 主任技術者 氏名 年齢 才 実務経験 年	[] () [] () [] ()			m ²	年 月
				m ²	年 月
				m ²	年 月
				m ²	年 月
				m ²	年 月
建築CPDの実績	時間			m ²	年 月
電気設備担当 主任技術者 氏名 年齢 才 実務経験 年	[] () [] () [] ()			m ²	年 月
				m ²	年 月
				m ²	年 月
				m ²	年 月
				m ²	年 月
建築CPDの実績	時間			m ²	年 月
機械設備担当 主任技術者 氏名 年齢 才 実務経験 年	[] () [] () [] ()			m ²	年 月
				m ²	年 月
				m ²	年 月
				m ²	年 月
				m ²	年 月
建築CPDの実績	時間			m ²	年 月

備考

- 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所も合わせて記入してください。
- 主な業務実績は、斎場または公共建築(住宅は除く。)の業務を各技術者5件以内で記入してください。
- 業務実績における立場は、総括責任者、主任技術者、担当者の別を記載してください。
- 平成26年4月1日から平成28年3月31日までに取得した建築CPDの実績について記入し、建築CPD運営会議事務局が発行する「建築CPD実績証明書」(写しでも可)を添付してください。
- 資格者証(写)を添付してください。
- 業務実績が確認できる書類(契約書の写し等)を添付してください。

協力事務所の内容等

協力事務所の内容等			
1	事務所名		代表者名
	所在地		
	分担業務分野		
	協力を受ける理由 及び具体的内容		
2	事務所名		代表者名
	所在地		
	分担業務分野		
	協力を受ける理由 及び具体的内容		
3	事務所名		代表者名
	所在地		
	分担業務分野		
	協力を受ける理由 及び具体的内容		
4	事務所名		代表者名
	所在地		
	分担業務分野		
	協力を受ける理由 及び具体的内容		

技術提案提出書

業務の名称 : 斎場建設基本設計業務

先に参加を表明した標記業務のプロポーザルについて、技術提案書を提出します。

平成29年 月 日

五条広域事務組合
管理者 様

(提出者)

住 所:
会 社 名:
代 表 者 氏 名: 印

担 当 者 氏 名:
担 当 者 所 属 部 署:
電 話 番 号:
フ ァ ッ ク ス 番 号:
電 子 メール ア ド レ ス:

様式 8 (技術提案書) については A 3 版横使い横書き 2 枚 (片面使用) で、提出書類作成要領 1 (2) イを参照の上、別途作成すること。

また、四方余白を 20mm 空けること。

取組体制説明書

提案チームの総括責任者名：

様式 9（取組体制説明書）については A 4 版縦使い横書き 1 枚（片面使用）で、提出書類作成要領 1（2）ウを参照の上、作成すること。